

市民フォト

No.17

鹿児島

昭和59年6月1日発行

六月一日、アユ解禁。甲突川の河頭付近の流れには、水しぶきとともに上り銀鱗ぎんりんが跳ねます。私もわか太公望さおに…。竿さおを持つ手に思わず力が入ります。人物はミス鹿児島の鮎川しのぶさんと甲突川漁協の中山行夫さん(右)有川重男さん。



わがまち高度350メートル



もくじ

わがまち高度350メートル	2
特集・自然遊歩道	3～9
クローズアップ（永浜行義さん）	10～11
学校探訪（山下小学校）	12～14
ふるさとの史跡（清泉寺跡）	15
集え！ 楽し（鹿児島外洋帆走協会）	16～17
市民のひろば	18～20
ハロー鹿児島（ジェームズ・サラットさん）	21
あなたのフォトサロン	
手で話す鹿児島市手話講習会	22～23
与次郎ヶ浜	24～25
わたしの散歩道（伊敷園地）	26～27
カメラトピックス	28～29
あの店この店（南国花火製造所）	30
市立美術館（婦人肖像）	31

市民文化ホール付近

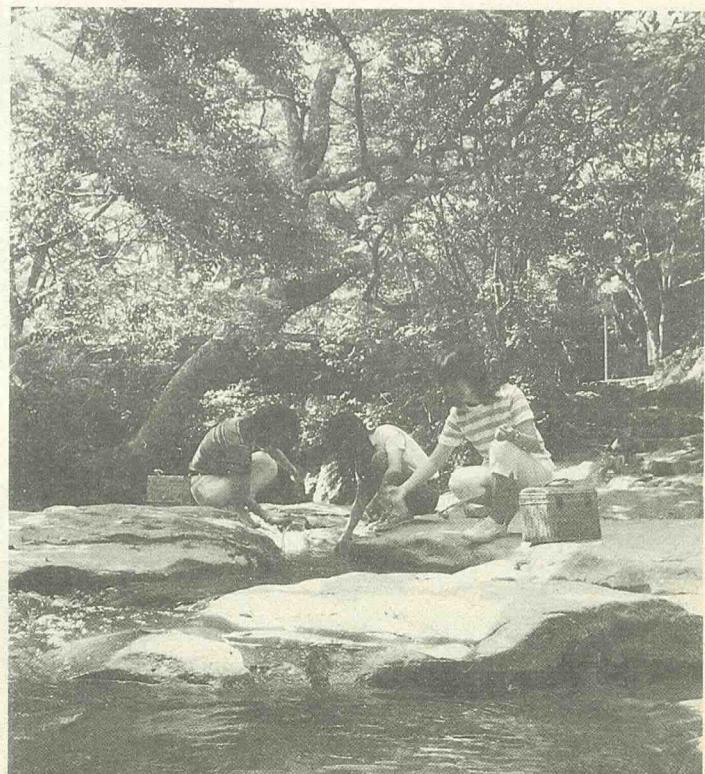
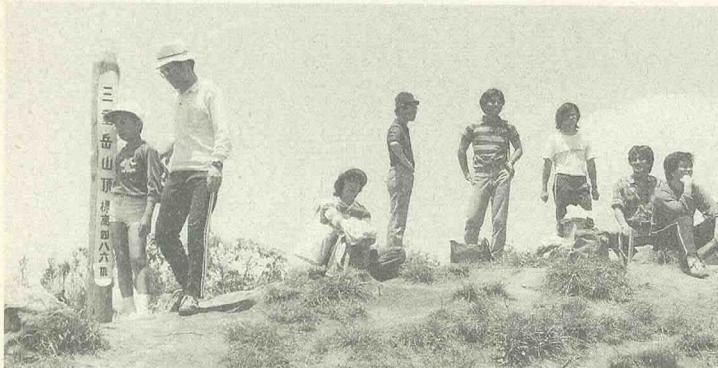
昭和四十七年、画期的な水搬送工法によって完成した与次郎ヶ浜の埋立地。今、スポーツやレジャーのまちとしてにぎわう。

そのほぼ中央、長水路近くに昨年二月オープンした文化の殿堂“市民文化ホール”——開館以来、入場者

数は五十二万人を超えた。市民みんなが足を運んだことになる。

日本彫塑界の大家たちの手によるモニュメントのある文化公園とともに、ますます親しまれ、豊かな文化の花を咲かせてくれることだろう。

特集——『自然遊歩道』



初夏——。青葉がやさしく目にし
みる。野鳥のさえずり、せせらぎ
の音も快い。自然遊歩道は人びと
の心を洗い、明日への活力を生む
オアシスだ。

今回は、私たちの身近にある「自
然遊歩道」を取り上げてみました。
ハイキングやピクニックに最適の
季節。あなたも、いい汗流してみ
ませんか。

思い思いに、初夏を楽しんだ。

寺山自然遊歩道ハイキング同行記

この日、鹿児島ハイキング同好会(会長和田岳山さん)のハイキン

グコースは、吉野台地にある寺山自然遊歩道を歩き、牟礼ヶ丘に登る約三・五キロメートル。

参加したのは三歳から七十歳まで一行二十五人。服装も思い思い、道中のおしゃべりが楽しそうです。

途中にある史跡では、ちょっとした物知りに。雑木林を歩く時は鳥の声に耳が、木々にかけてある名札に目がいきます。みんな寺山の

自然の中にスッポリ溶け込んでいるようです。

寺山公園の展望台で小休止。錦

江湾の展望がおしゃべりをまた弾ませます。牟礼ヶ丘までは道が少し起伏してきました。みんな口数

も少なめです。歩くこと三十分、

頂上に到着。早速、お弁当が広げられました。

二時間余りのハイキング、参加したみなさんは思い思いに初夏の寺山を楽しんでいました。



眺めは三六〇度、弁当の味は格別だった。

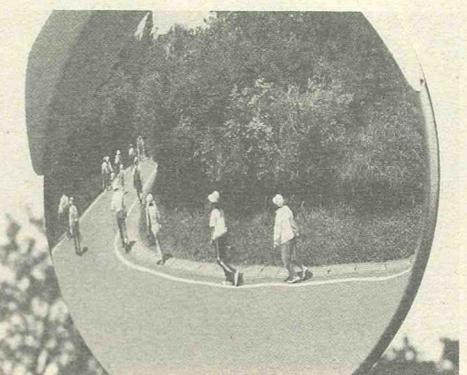
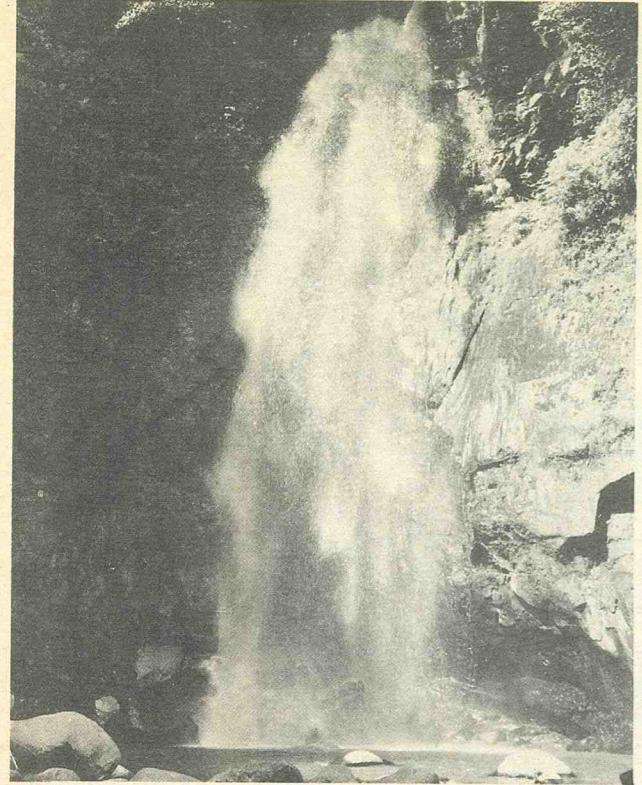
——三重岳——

三重岳自然遊歩道

- 場所 / 皆与志町
- コース全長 / 山頂まで約四キロメートル
- 所要時間 / 山頂まで約一時間
- 交通機関 / 林田バス || 塚谷行 皆与志農協前降車
- 見どころ / 牧場、牧神、山頂から三百六十度の展望、比志島の滝など。



比志島の滝



- | | |
|---------------------------------------------------------------|----------------------|
| ● 場所 / 吉野町 | ● コース全長 / 約二・五キロメートル |
| ● 交通機関 / 市営バス実方線牛牧行、牛牧降車、徒步約十五分。市営バス三番線 上ノ原行、上ノ原降車、徒步約三十分。 | ● 所要時間 / 約一時間 |
| ● 見どころ / 南洲翁開墾地遺跡、島津齊彬公炭焼がま跡、牧場、錦江湾の展望など。 | |

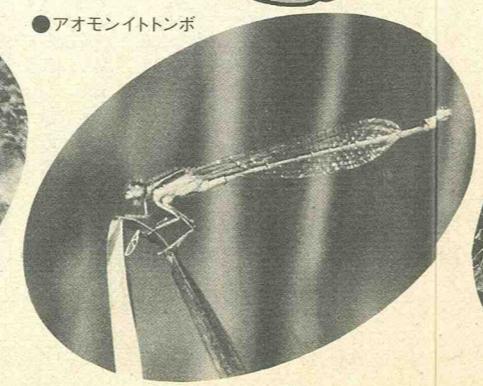
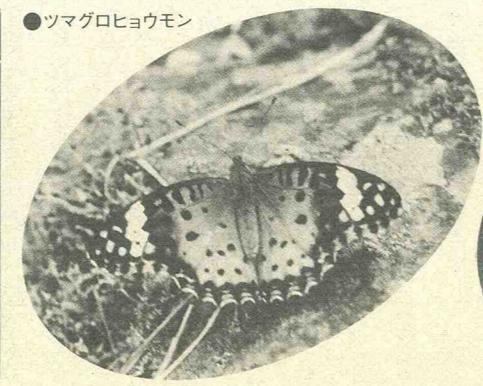
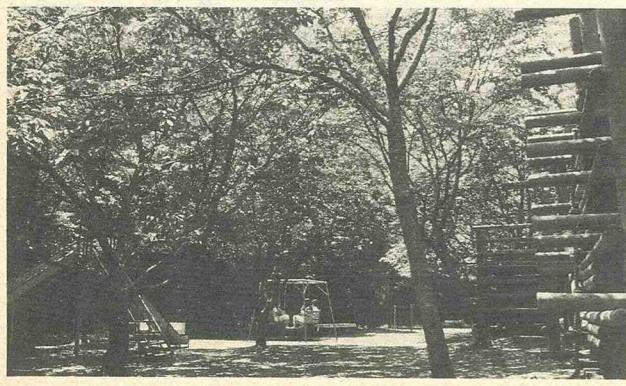
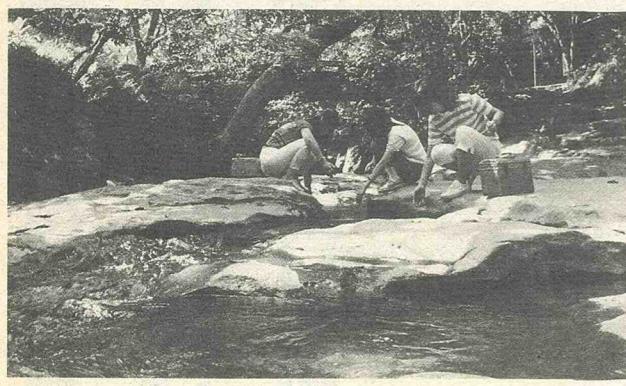
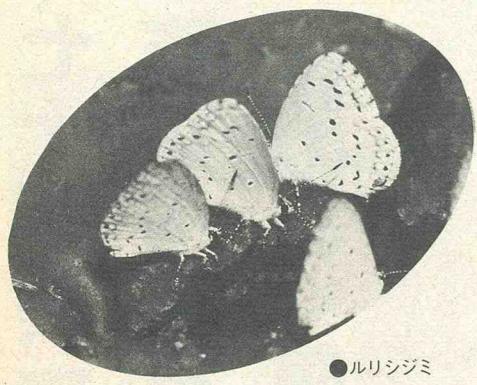
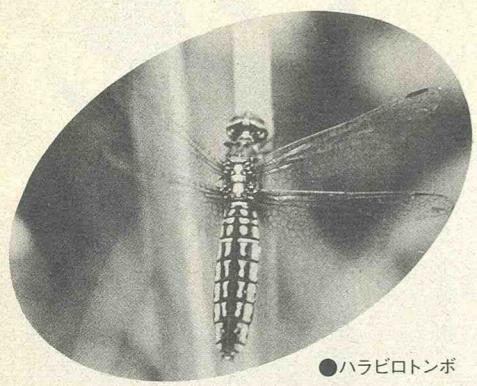
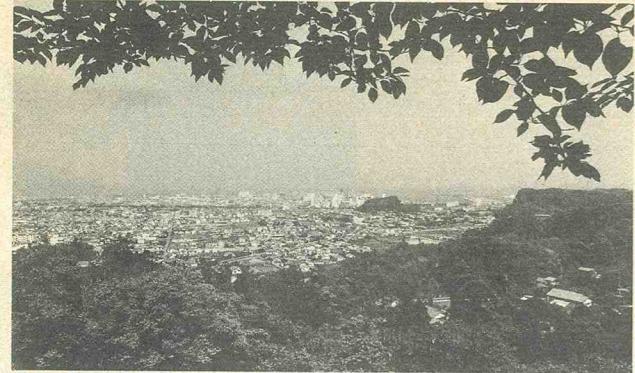
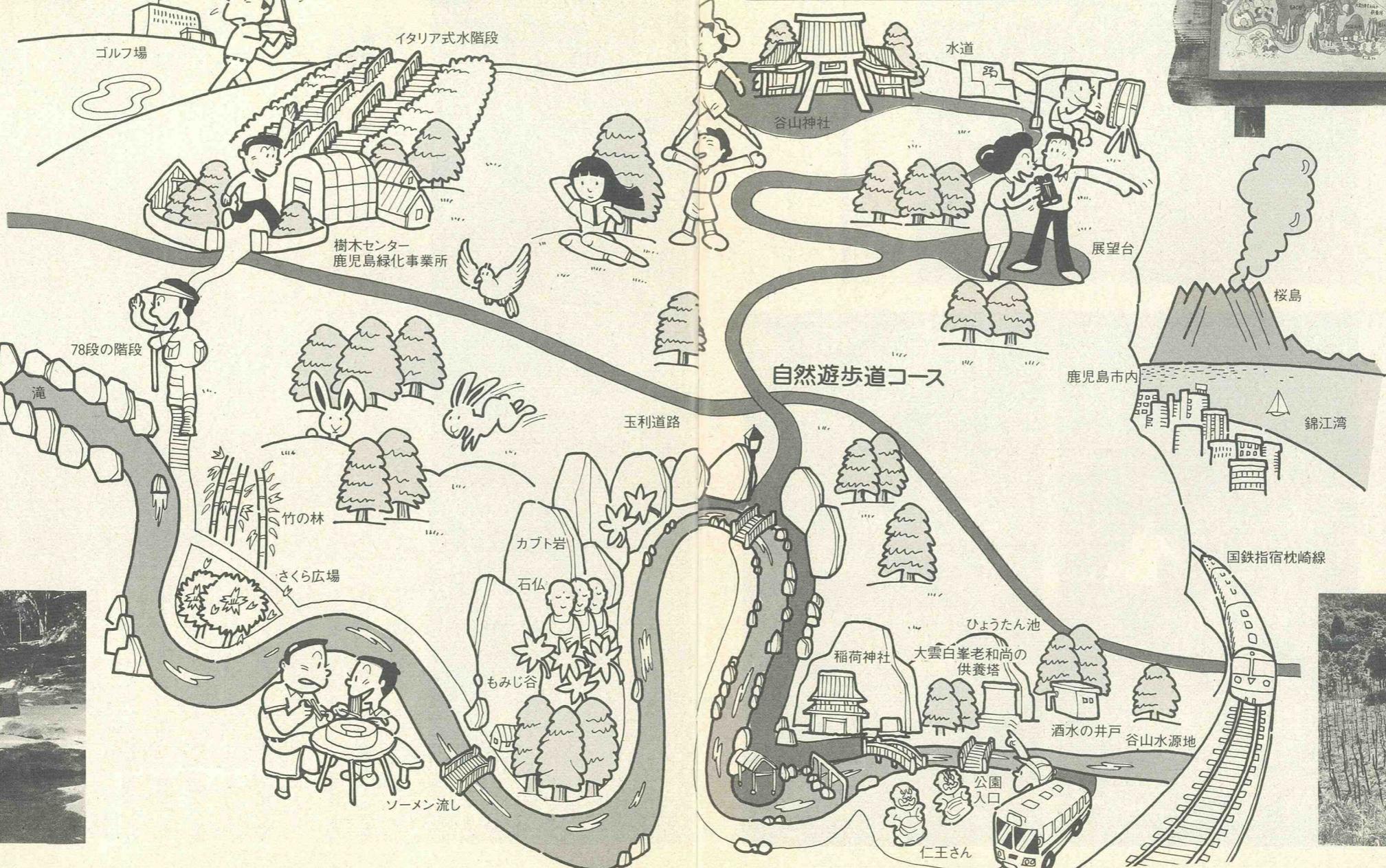
寺山自然遊歩道

清流とともに歩く二キロメートル。

慈眼寺



- 場所／下福元町
- コース全長／約三キロメートル
- 所要時間／約一時間
- 交通機関／市営バス／谷山線
- 慈眼寺団地行、慈眼寺公園前降車。
- 見どころ／清流、さくら広場、樹木センター、谷山神社など



ウローズ

七十六歳、現役の瓦工^{かぶき工}
昨年「現代の名工」に選ばれた。
「体の続く限り頑張ります」

「地上にいる時は年寄りだが、屋根の上ではシツカリして若くなる」、とは息子さんの評。

卷之三

永浜行義さん

阿久根市出身。大正十二年、十五歳の時、日置の瓦ぶき職人に弟子入り、大阪の瓦問屋で十年間の修業後昭和十六年に鹿児島市で独立。神社

伊閣など特殊建築の瓦ぶきに才能發揮し、昨年「現代の名工」として勵大臣表彰。鹿児島市高麗町にキ

に、片側で八十枚の組み合わせによる鬼瓦は難工事。二人がかりで一枚ずつ持ち上げて、片側だけで一週間かかった」と当時の苦労をふ

「当時は、瓦を肩にかついで屋根上げしていたが、今は機械で上げる便利になりました」。このあと

西本願寺鹿児島別院のあと、黎明館の瓦ぶきも手がけた。昨年十一月には「現代の名工」（卓越した技能者）として労働大臣から表彰を

やり、その合間に仕事を覚えた。

「当時は、瓦を肩にかついで屋根上げしていたが、今は機械で上げる便利になりました」。このあと

西本願寺鹿児島別院のあと、黎明館の瓦ぶきも手がけた。昨年十一月には「現代の名工」（卓越した技能者）として労働大臣から表彰を受けた。「ただ、夢中になつてやつてきただけ。照れくさい」という。



「たばこが多いので、たばこを減らして焼酎を飲むよう」キサエ夫人に言われたが、「たばこは減らずに、酒だけが強くなつた」と笑う。

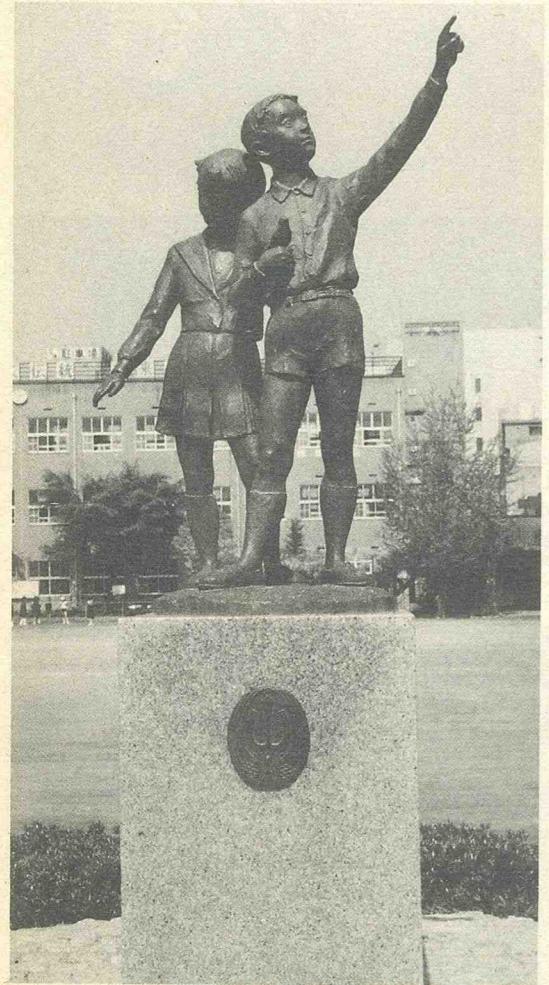
現在、息子二人が家業を継いでおり、仕事のほとんどをまかせている。五十七年八月、炎天下の仕事がこたえて高血圧で倒れたが、懸命の努力で三ヵ月後には現場に復帰。言葉が少し不自由になつたが、「仕事をすれば食べ物がおいしく、体のためによい」と、今も現役で屋根に上がる。

西本願寺鹿児島別院の仕事の後寺院からの注文が殺到した。「あと九つのお寺が残つてゐる」。取材の後、早速、仕事に取りかかつた。七十六歳の現役——うらやましい限りである。

文／田尾 賢一



毎週日曜日の城山登山



校門を入ると「未来にはばたく少年の像」がある



毎朝行われる「うずまき運動」



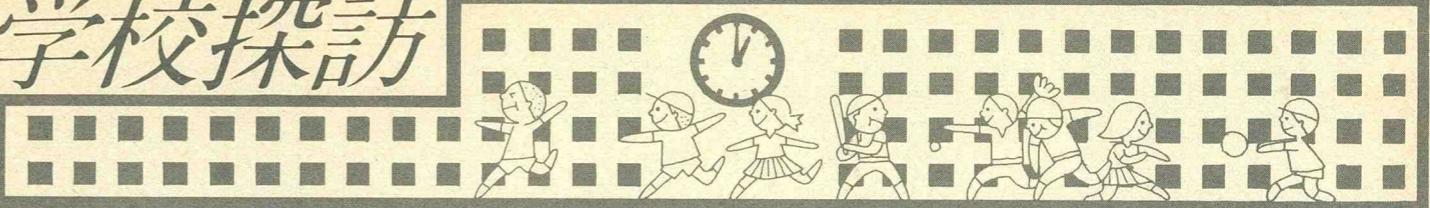
学校をみどりいっぱいに

ぱららしい先輩たちを見習い、毎年頑張っていることがあります。毎年十月ごろに行われる妙円寺詣りです。四年生以上が参加して、およそ二十一キロメートルを歩き通すのです。朝四時半に起きて、まだ暗いうちに元気な歌声で出発します。

また、城山の麓から頂上まで登る速さを競う「城山登山競争」や毎週日曜日の「城山登山」なども特色ある行事です。ほかに、四年生以上が朝七時四十分までに登校して校庭を掃除する自主清掃も、毎日行っています。この後、全校生徒が上半身裸で、素足のまま校庭を六周する「うずまき運動」も誇りにしていることのひとつです。

学校の正門を入ると「未来にはばたく少年の像」という立派な像が建ち、その隣の「山下の森」には多くの木々が植えられています。このように、山下小学校には伝統のあるものや新しいものなど、いろいろあります。私たちは恵まれた環境のもとで、すばらしい先生や周りの人びとに囲まれ、山下小学校の伝統を受け継ぎ、大きな未来に向かって頑張っていきたいと思います。

学校探訪



山下小学校

創立…明治11年10月 児童数…707人



今年で創立106年

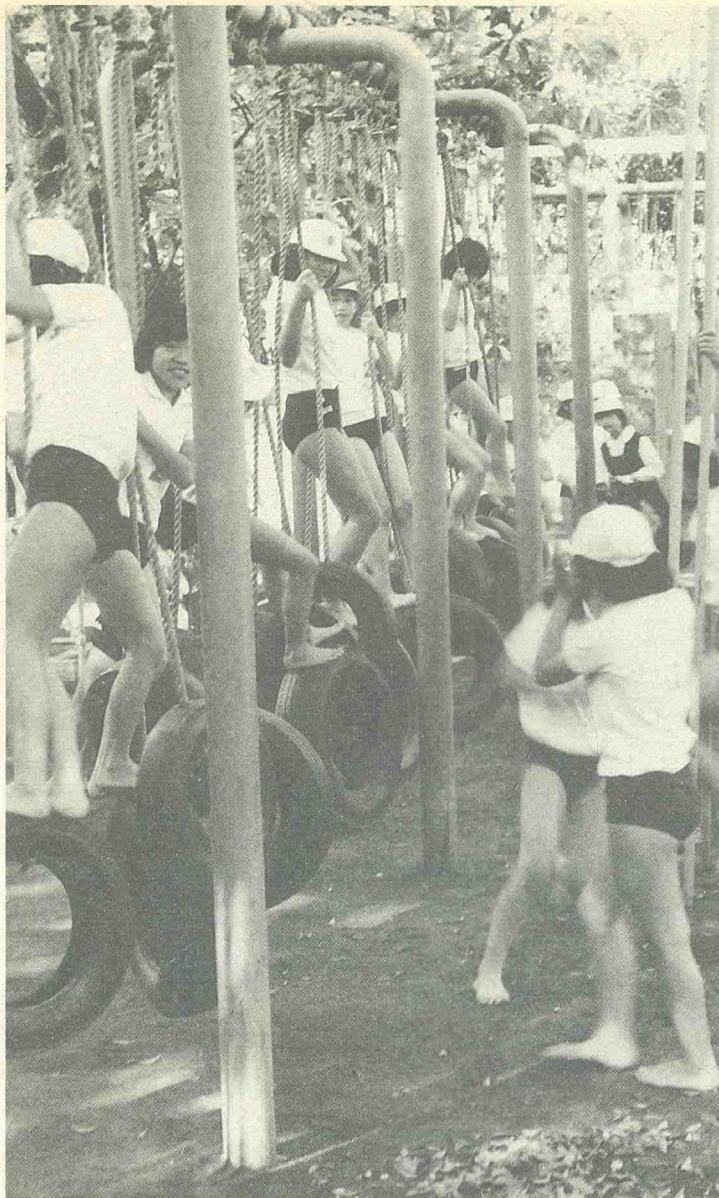


昭和53年、創立100周年を迎えた

私たちの学校

六年二組 松岡枝理子

私たちの学んでいる山下小学校は、百六年の歴史と伝統を持つ古い学校です。市内の中心部にあり、街の中の学校としても知られています。



校庭にはアスレチックもある



先生たちの研修会も盛ん



じゅうたんの上で本が読める図書室



心志室、で学ぶ子供たち



100周年記念で造られた「山下の森」

ふるさとの史跡



清泉寺跡

市文化財審議会委員 木原三郎

清泉寺跡は下福元町草野にあり、飛鳥時代の名僧日羅が開基したと伝えられる。本尊の磨崖阿弥陀如来は高さ二・七メートル、日羅の作といわれ、その横に上古の書体をしのばれる「南無阿弥陀仏」の名号が刻まれている。この横の小阿弥陀仏に「建長三年辛亥一月時正」(一二六三

年)の銘がある。二月時正は彼炭の中日のことである。

応永年間(室町時代)に川辺の宝福寺(通称山寺)の末寺となり、覚円和尚により再興され、その墓石も残っている。寺内の岩壁には島津忠良(日新斎)夫妻を供養する在

家菩薩、妙有大師銘をもつ磨崖仏もあり、また、貞享元年(一六八四)の銘をもつ阿吽の金剛力士像が貴重な史跡である。

市内の近郊に、こうした二つの文化財をもつ清泉寺跡は、極めて

廢仏棄釈の難に遭わず、完全な姿で現存している。



清泉寺跡の磨崖仏



島津大和守久章の墓

集

え

ば

楽

し

～グループ紹介～

海のロマンを求めて

鹿児島外洋帆走協会

鹿児島外洋帆走協会（会長川畑
隼夫さん）は、海や風とのふれあい
がたまらない——、そんな海の男
たちが集まつたグループです。現
在、会員は七十人余り。十九～四
十二フィートのクルーザー五十艇
が同協会に所属しています。

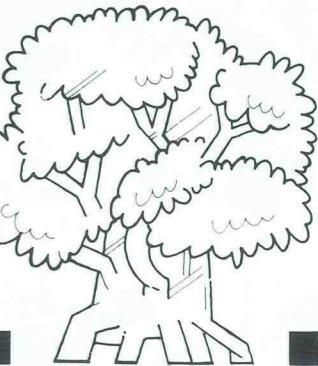
家庭的な雰囲気がこのグループ
の魅力。月一回の錦江湾でのレー

ス、操縦技術向上を目指す月例会
など会員の親睦を図る機会も多い。
このゴールデンウイークには、所
属のクルーザー四～五艇は南西諸
島方面にクルージング。早くも、
メンバーやの顔は黒く日焼けしてい
た。その表情は海のロマンを満喫
してきたようです。



撮影／水谷進

市民のひろば



「市民のひろば」は、MBCから放送されます。放送日時は、毎月第三日曜日を除く、日曜日の午前八時から十五分間。ただし、第四曜日は三十分間放送。

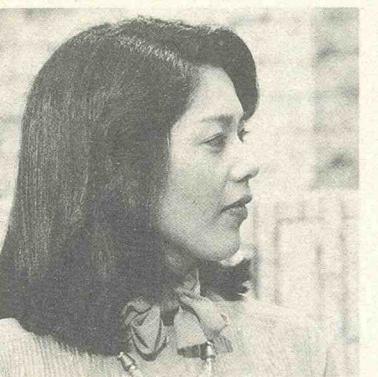
風格と活力ある市民都市

国・地方を問わず厳しい財政環境の中、健全財政を維持しながら意欲的な施策を盛り込んだ五十九年度予算も決まり、「ダイナミックシティ鹿児島」の実現に向けて新しいスタートがきされました。

新年度の主な事業の数々を紹介しながら、恵まれた自然風土を生かした特色ある街づくり、二十一世紀に向けての市政のあり方について、ゲストと助役が語り合います。

出席者（敬称略）

八幡正則
県信用農協連参事
市PTA連合会副会長
川前柳子
赤崎義則
鹿児島市助役
高島康子
司会



高島 それでは、新年度の主な事業をご紹介してまいりましょう。

それから、市民福祉向上のための様々な施設の整備に大きな予算がさけたということとして、一つの例としまして、市の単独の公共事業は昨年の当初に比べまして五割を超す伸びで、百億円近くの事業費を組むことができました。このことによって、地域の経済に大きな弾みがついてくる、そういう面での効果というのも大きいものがあると思います。



市民の憩いの場

磯も生まれ変わる

川前 新しい美術館の模型なども出ていましたが、外観的にも、内容的にも立派なものができるといふことで、私たちも大変楽しみにしています。また、開館を記念して世界的な美術品も購入されるとのことですね。こういうものは市民みんなの財産ですから、是非すばらしいものを取りそろえていただきたいと思います。

高島 ～VTRを見ながら～
続いて、生活環境整備の面からです。今年度も八十戸の市営住宅が建設されるほか、日当平団地、紫原団地の市営住宅が建て

てあります。

地方財政とともに非常に厳しい財政環境にございまして、今年度予算是国のは全体で〇・五%の伸び、地方財政全体でも一・七%の伸びということでございますが、私どもの鹿児島市は十一・三%の伸びということとして、非常に積極的な予算が組めたのではないかと思いま

ます。

～VTRを見ながら～

まず、教育文化の面では、市立美術館の建設と収蔵美術品の購入、小・中学校の新設と学校舎の増改築、それから市立少年自然の家の学習宿泊棟の建設などとなっています。

高島 さて、川前さんは最近の市問題の方も複雑・多様化しているわけですが、県の政治・経

济の中心都市として、また、周辺市町村との関連の中で、鹿児島市の果たすべき役割はますます高まっている反面、これだけの人口をかかえていますと、いわゆる、都

市問題の方も複雑・多様化していくことがあります。

川前 そうですね。昨年はすばらしく充実されていますし、県の黎明館も開館しましたね。文化施設が次々

がやってきましたし、市立文化ホールもオープンしました。中央から色々といい催し

がやってきましたし、県の黎明館も

政治について、どのようなご感想を。

高島 さて、川前さんは最近の市問題の方も複雑・多様化していくことがあります。

川前 そうですね。いくつかの特徴がありますが、大きく分けて、中央から色々といい催し

がやってきましたし、県の黎明館も

政治について、どのようなご感想を

る上で注目すべき点じやないでし
ょうか。

それから、助役さん、磯の海水
浴場も整備されるそうですね。

だけの自然の海水浴場を持つてい
る都市というのは、日本でも珍し
いと思いますが、近年、非常に荒
れてまいりましてね…。

シーザン中は三十万人を超す利
用者があり、市民の憩いの場とし
て親しまれているこの「磯」を、ひ
つ生まれ変わらせてみたいとい
うこと、今年度から約五億円を
かけて整備に取りかかります。自
然を生かしながら、砂浜も現在の
三倍程度に広げる計画ですので、
楽しみにしていただきたいですね。

高島 ～VTRを見ながら～

さて、産業振興策の面からです
けれども…。地元の中小企業の
みなさんのための制度金融の融
資枠の拡大と条件の改善が図ら
れるほか、農業用施設の整備、

降灰地域防災営農対策事業など
も推進されます。それから、海
釣り施設の建設にも着手すると
いうことです…。

八幡 お話を伺いますと、岸から
大体百五十㍍ぐらいの所に釣り場
を出して、海の真ん中で釣りが楽
しめるということですね。鹿児島
は目前に桜島、そして波静かな錦
江湾を配し、そのきれいな海で鯛

いと思いませんが、近年、非常に荒
れてまいりましてね…。

助役



れています。さらに、ゲートボ
ール場の新設十カ所、城南保育
園の改築などとなっています。

その他、成人病対策事業や乳幼
児医療費助成など、様々な施策
が盛り込まれています。

助役 市政の究極の目的は、市民
に安心して楽しい生活を送ってい
ただくということですからね。從
つて、予算の中でも福祉の関係の
費用の占める割合が約二十七%と
なっています。心の福祉というこ
とを大切にしながら、今後さらに
充実してまいりたいと思います。

高島 そうですね。さて、川前さ
んが楽しみにしていらっしゃること
と…。

川前 「子供たちに夢を」というこ
とで、コアラがやって来るという
ことですね。市民のみなさんも、
心待ちにしているらっしゃると思
います。デパートなどはコアラのぬ
いぐるみがいっぱいですし…。ち
ょつとしたしぐさなど、とつても
かわいらしいですよね…。

八幡 お話をありましたような大
きな事業になりますと、やはり、
市民と行政との協調と連帯、そし
て、国や県、また近隣の市町村と
の協力関係ということが一番大切
になってくるんじゃないでしょうか。
だから、東南アジア、ポ
リネシア、オーストラリアといつ
た南の国々との玄関口として、國
際交流を活発にしている都市だと
思います。幸いに中国の長沙、

八幡さん

も進んでいることですし…。

が釣れる…。一つの市で、これだ
けの資源を持つた所は他にはない
でしょう。この恵まれた自然風土
を生かしたこの施設、親子の身近
に気をつけながら二十一世紀につ
なふれあいの場としても、その活
用が期待できるのではないでしょ
うか。

川前 本当に、だんだん立派な都
市になっていくんだなという感じ
わけです。これから、どういう点
がいたしますね。しかし、都市と
いうものは人間の集まりであり、心
のふれあいの場であることも忘れ
ていけないことだと思います。市

の方でも、コミュニティづくりと
か、あいさつ運動など、いろいろ
と力を入れもらっていますが、
たまに市民一人ひとりが考え方
いく点も多いんじやないかと思
います。

高島 そうですね。さて、川前さ
んが楽しみにしていらっしゃること
と…。

川前 「子供たちに夢を」というこ
とで、コアラがやって来るという
ことですね。市民のみなさんも、
心待ちにしているらっしゃると思
います。デパートなどはコアラのぬ
いぐるみがいっぱいですし…。ち
ょつとしたしぐさなど、とつても
かわいらしくですね…。

八幡 お話をありましたような大
きな事業になりますと、やはり、
市民と行政との協調と連帯、そし
て、国や県、また近隣の市町村と
の協力関係ということが一番大切
になってくるんじゃないでしょうか。
だから、東南アジア、ポ
リネシア、オーストラリアといつ
た南の国々との玄関口として、國
際交流を活発にしている都市だと
思います。幸いに中国の長沙、

八幡さん

も進んでいることですし…。

背後地の再開発、あるいは谷山副
都心の建設など、将来に向けての
いろいろな施策を動かしつつある
わけです。これから、どういう点
がいたしますね。しかし、都市と
いうものは人間の集まりであり、心
のふれあいの場であることも忘れ
ていけないことだと思います。市

川前 本当に、だんだん立派な都
市になっていくんだなという感じ
がいたしますね。しかし、都市と
いうものは人間の集まりであり、心
のふれあいの場であることも忘れ
ていけないことだと思います。市

の方でも、コミュニティづくりと
か、あいさつ運動など、いろいろ
と力を入れもらっていますが、
たまに市民一人ひとりが考え方
いく点も多いんじやないかと思
います。

高島 そうですね。さて、川前さ
んが楽しみにしていらっしゃること
と…。

川前 「子供たちに夢を」というこ
とで、コアラがやって来るという
ことですね。市民のみなさんも、
心待ちにしているらっしゃると思
います。デパートなどはコアラのぬ
いぐるみがいっぱいですし…。ち
ょつとしたしぐさなど、とつても
かわいらしくですね…。

八幡 お話をありましたような大
きな事業になりますと、やはり、
市民と行政との協調と連帯、そし
て、国や県、また近隣の市町村と
の協力関係ということが一番大切
になってくるんじゃないでしょうか。
だから、東南アジア、ポ
リネシア、オーストラリアといつ
た南の国々との玄関口として、國
際交流を活発にしている都市だと
思います。幸いに中国の長沙、

八幡さん

も進んでいることですし…。

川前 本当に、だんだん立派な都
市になっていくんだなという感じ
がいたしますね。しかし、都市と
いうものは人間の集まりであり、心
のふれあいの場であることも忘れ
ていけないことだと思います。市

の方でも、コミュニティづくりと
か、あいさつ運動など、いろいろ
と力を入れもらっていますが、
たまに市民一人ひとりが考え方
いく点も多いんじやないかと思
います。

高島 みなんさん、今日はどうもあり
がとうございました。

高島 みなんさん、今日はどうもあり
がとうございました。

助役 そうですね。最近、二十一
世紀に向けて行政はいかにあるべ
廣げてまいりたいと思います。

南の起点としての 特色づくりも…

高島 今年度予算の概要について
ご紹介してまいりましたが、これ
からの街づくりについても話題を

お話を伺いますと、岸から
大体百五十㍍ぐらいの所に釣り場
を出して、海の真ん中で釣りが楽
しめるということですね。鹿児島
は目前に桜島、そして波静かな錦
江湾を配し、そのきれいな海で鯛

いと思いませんが、近年、非常に荒
れてまいりましてね…。

高島 ～VTRを見ながら～

今度は市民福祉の面から…。今
年度も川上・坂元・柳町の三カ
所に地域福祉館の建設が予定さ

れています。

高島 助役さん、いかがでしょ
うか。最後にお願いします。

助役 今日は、いろいろと貴重な
ご意見、ご提言をいただきまして
ありがとうございました。お話を
よううに市民と行政とをつなぐ「心」
を中心にして、山之口市長を

喜んでいただけるような市政を進
めてまいりたいと思います。今後
とも、よろしくお願いいたします。

高島 みなんさん、今日はどうもあり
がとうございました。

高島 みなんさん、今日はどうもあり
がとうございました。

高島 みなんさん、今日はどうもあり
がとうございました。

-20-

ハローハリウッド

ジエームズ・サラットさん(アメリカ)

「こんにちは、いいお天気ですね

え、鹿児島に住んで二年半。日本語も、かなり上手だ。

アメリカ合衆国アイオワ州の生まれ。大学院を卒業してハワイで四年間過ごし、その後、東京、そして鹿児島へ。「西へ西へと、あこが

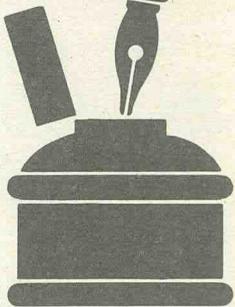
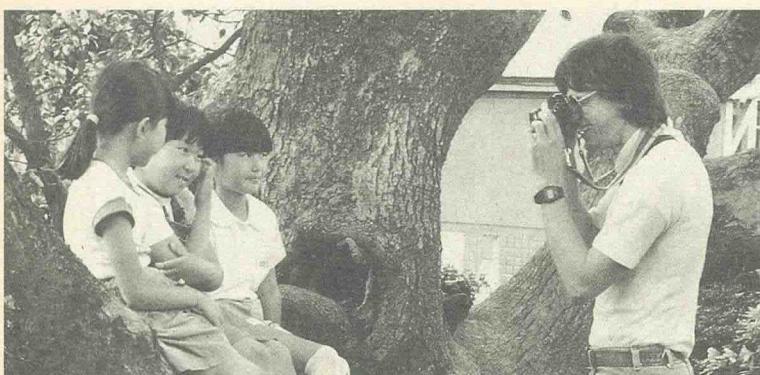
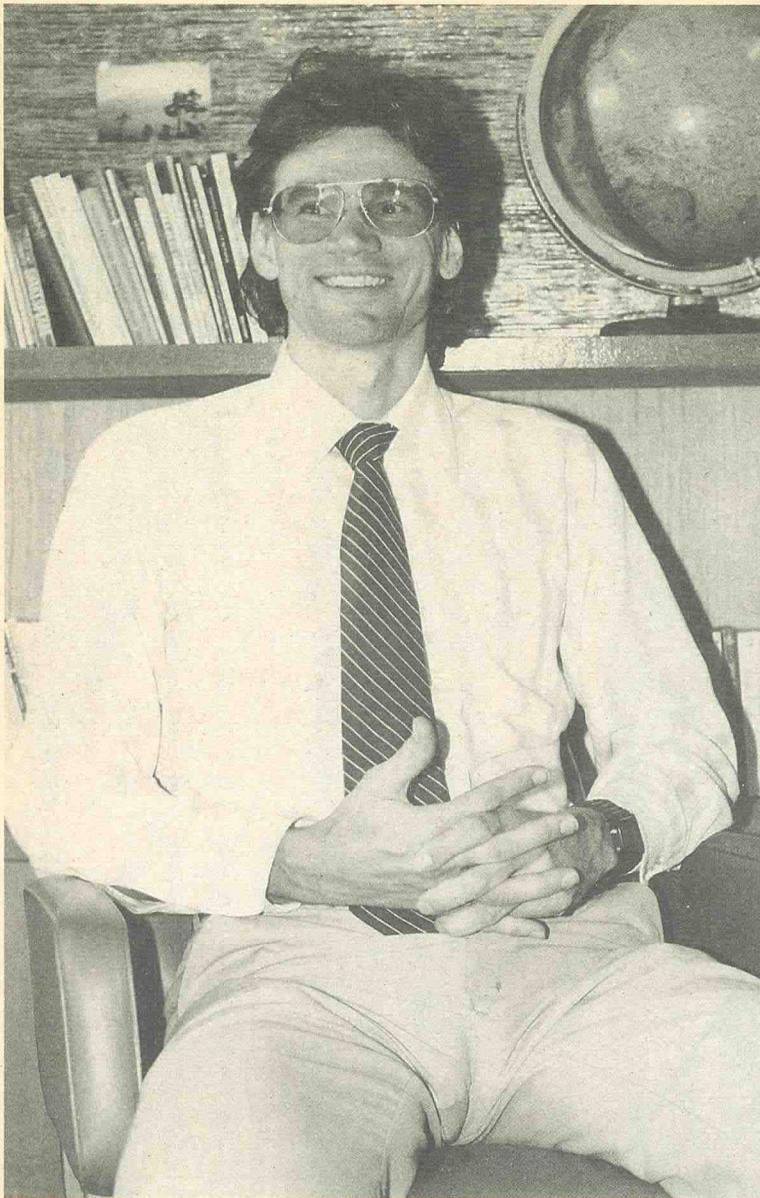
れがあつた」そうだ。

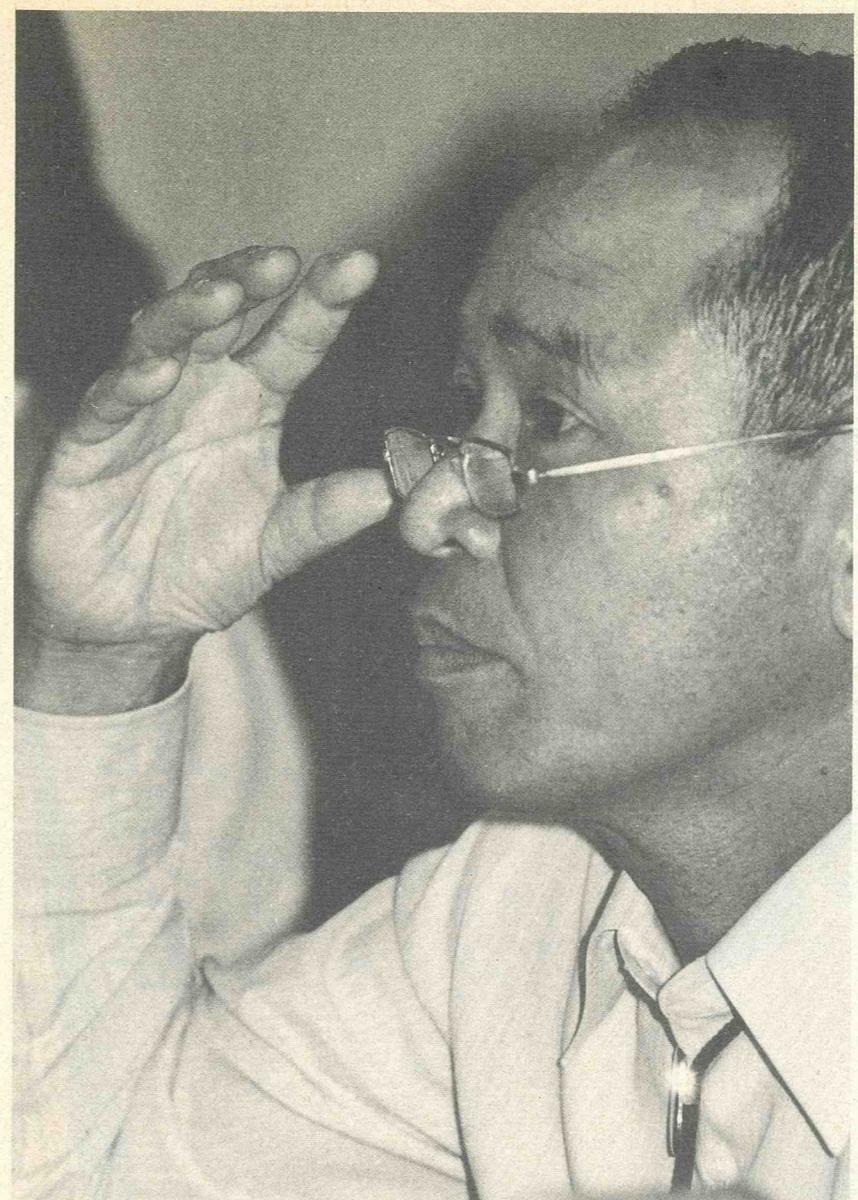
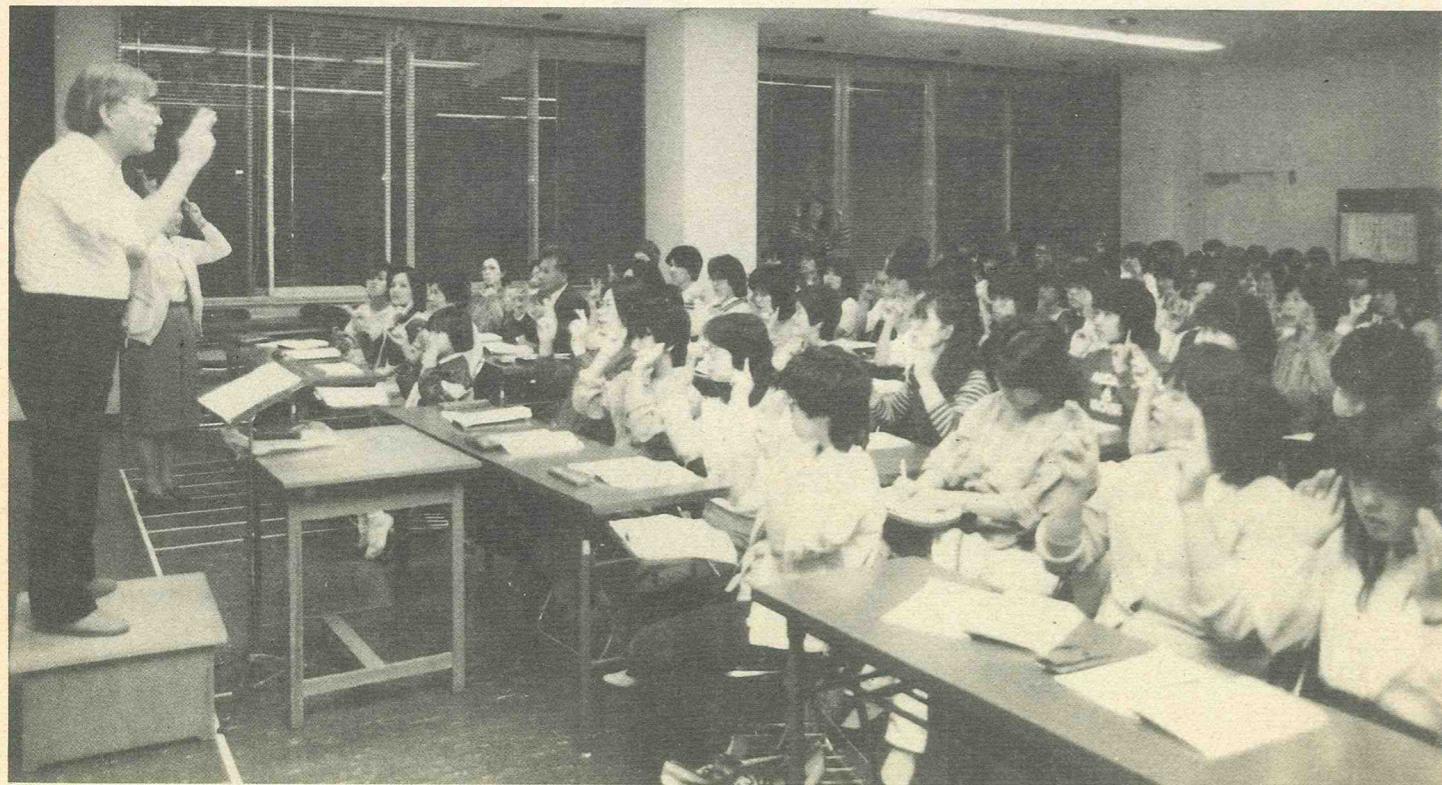
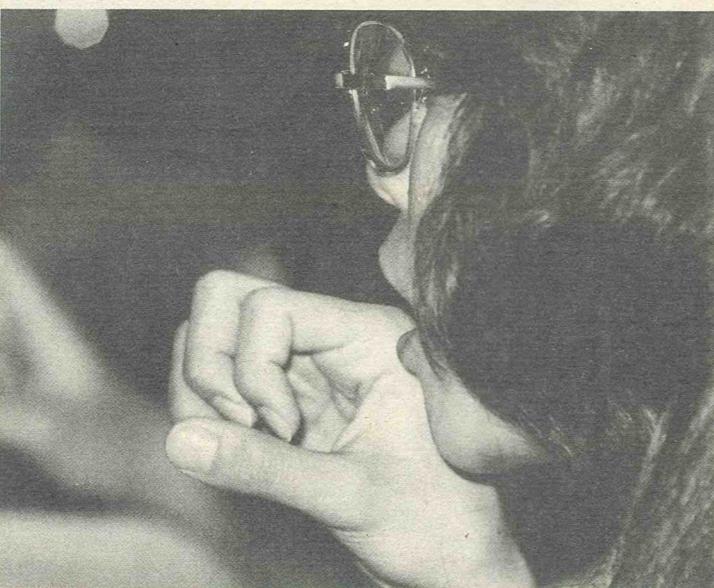
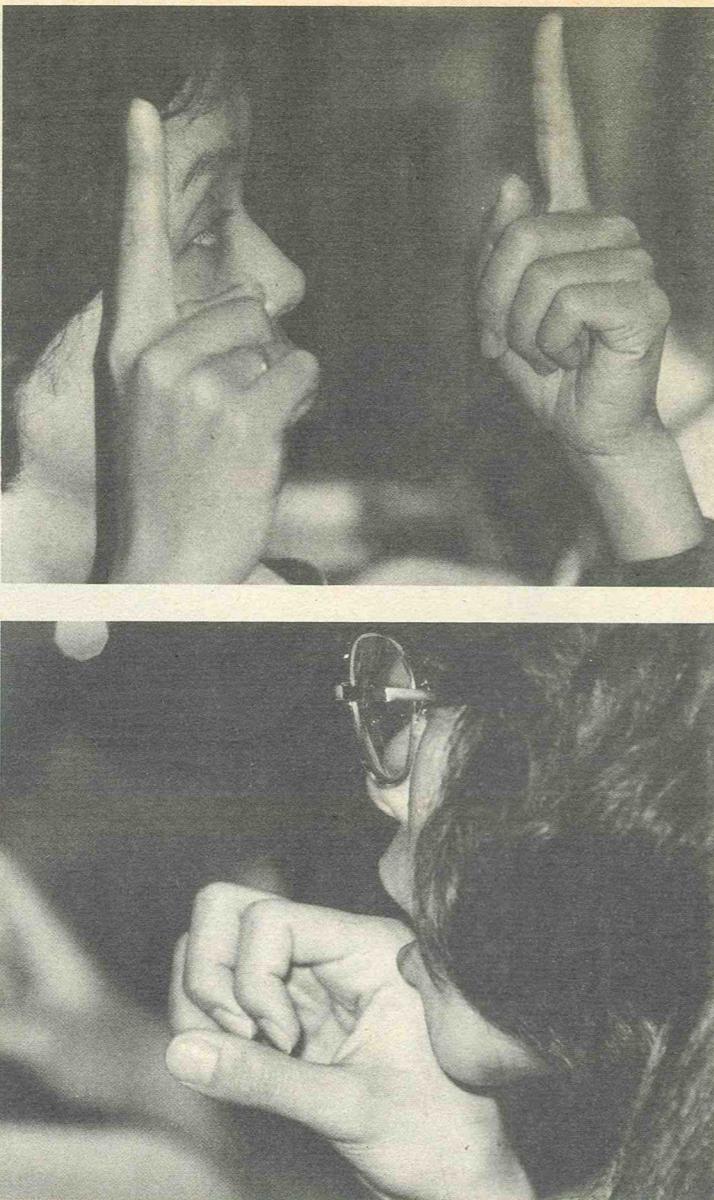
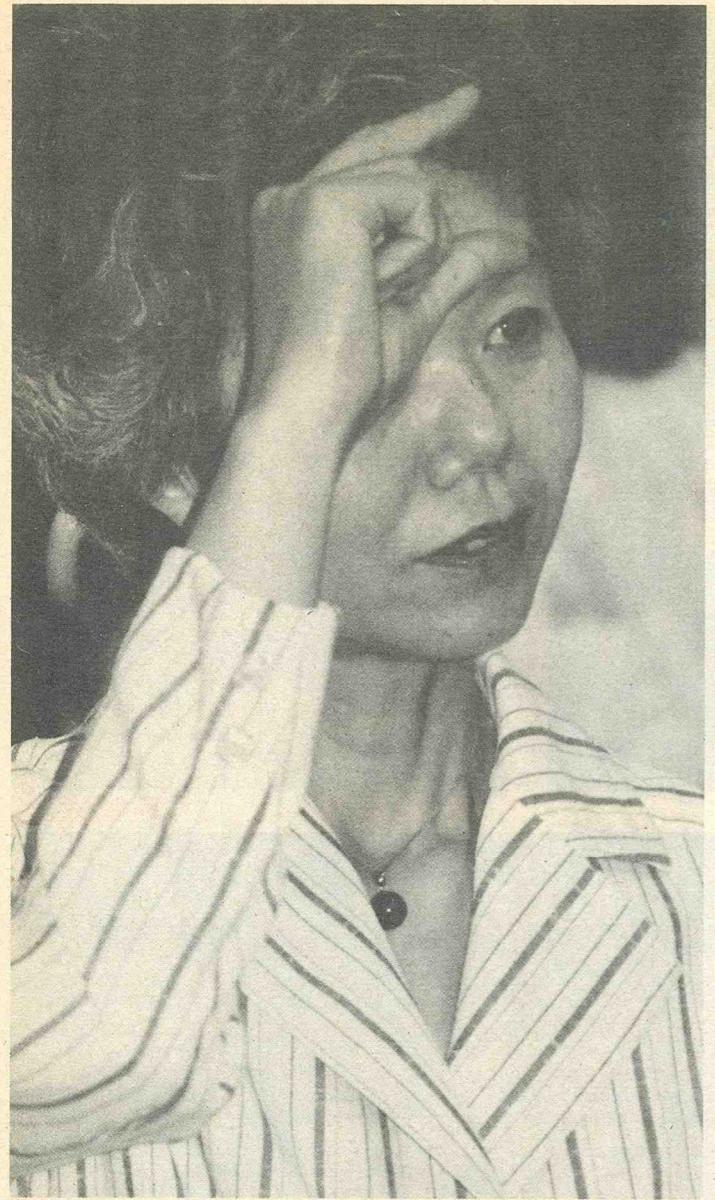
この四月から県立短大の英語講師。「日本の学生は、皆がやるから自分もやる、というタイプが多い

ど、観察も細やか。「今は自分の研究室があるので、勉強したり、授業の準備をするのに便利です。ただ、掃除が大変だけど…。」

五年のカメラ歴を持つ。いろいろな町があり、人がいて、おもしろい動きがある。傑作は、なかなか撮れないけれど、子供たちや草花に興味をもつてシャッターを切る時が楽しいという。「それと、空手は始めたばかりだが、道場に行くと気分がひきしまる。黒帯を目指して頑張って続けていきたい。」

「嫌だなあと思う慣習があつてもそれに慣れて、自分の生活にうまくとり入れるのが、外国に住む時のルール」だと思う。鹿児島が好きだけど、まだ、思っていることを十分日本語で表せないのが残念です。」





あ・な・た・の フォトサロン

手で話す

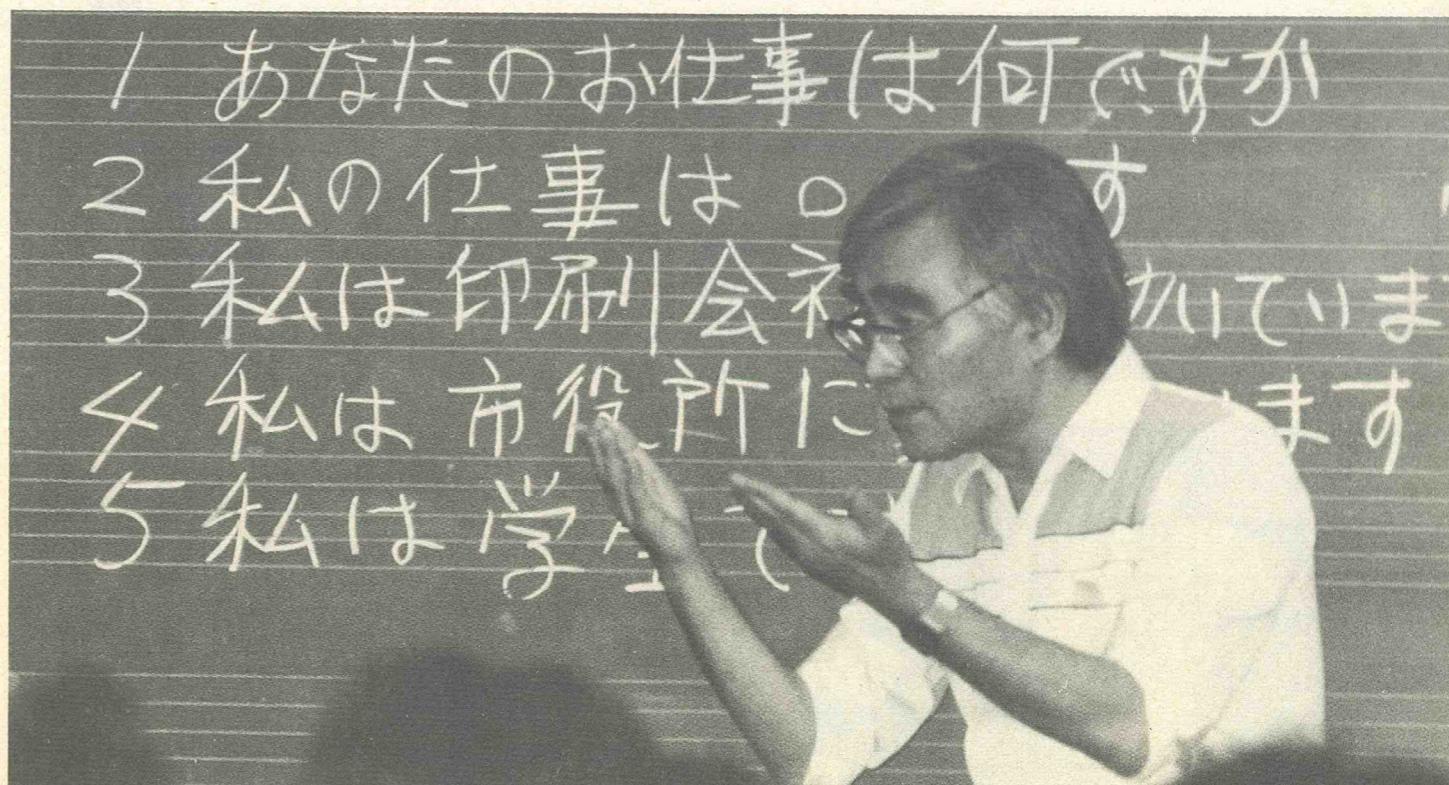
鹿児島市手話講習会

手話は、手や腕の形、動き、位置、方向、顔の表情などによって視覚的に表現され、受け入れられる言語です。

城西公民館で行われた手話講習会には、ボランティア活動に役立てたいという女子高校生、患者さんの痛みを少しでもわかつてあげたいという看護婦さんなど、百五十余人が参加していました。

「私は、あなたを愛しています」この言葉も手話の方が自分の気持ちをより深く伝えられるのではと、シャッターを押しながら思いでさます。

写真と文／山元 佳代子



与次郎ヶ浜

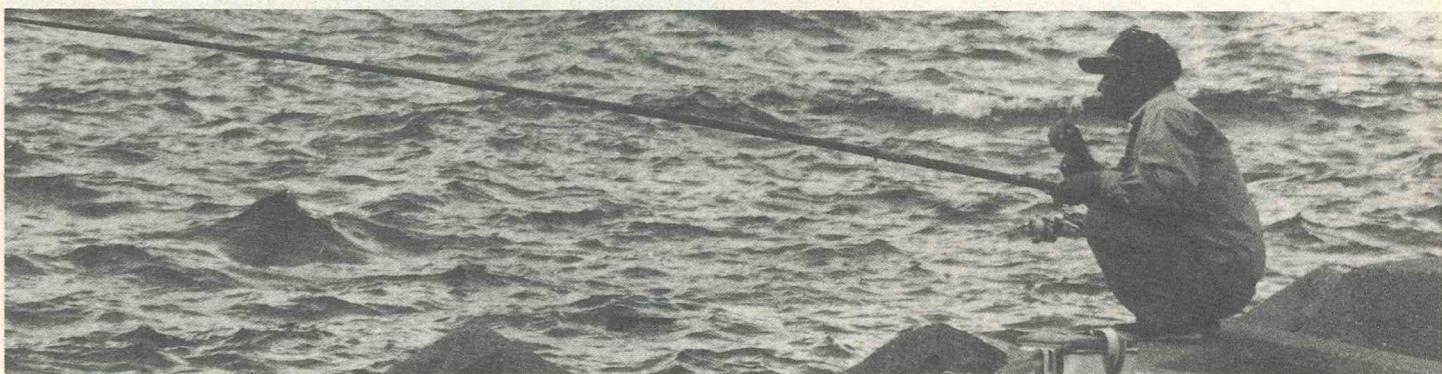
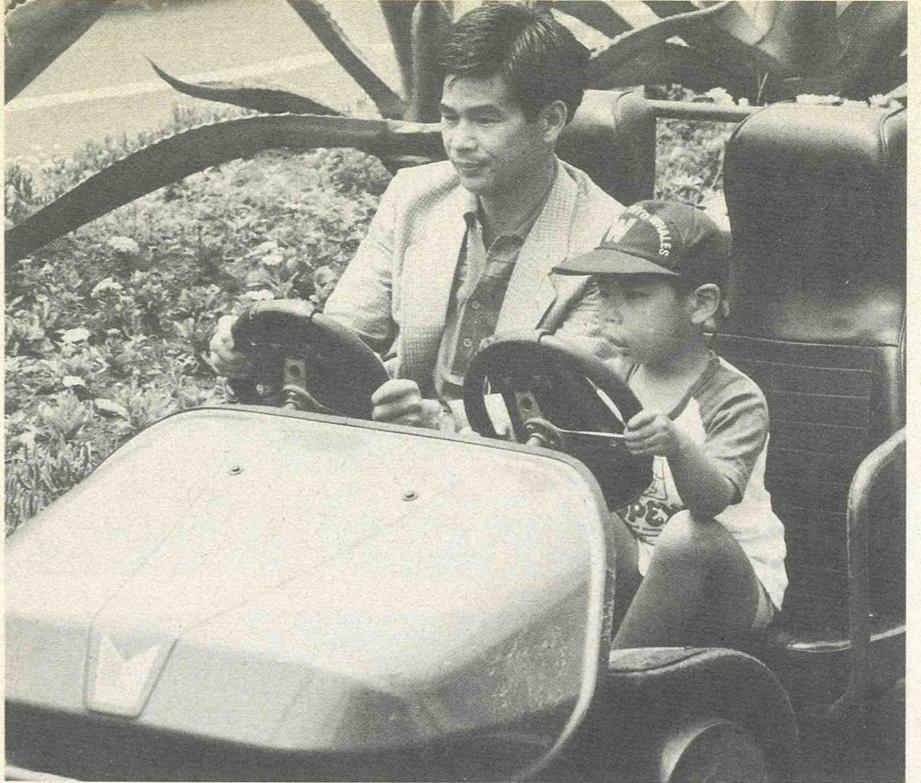
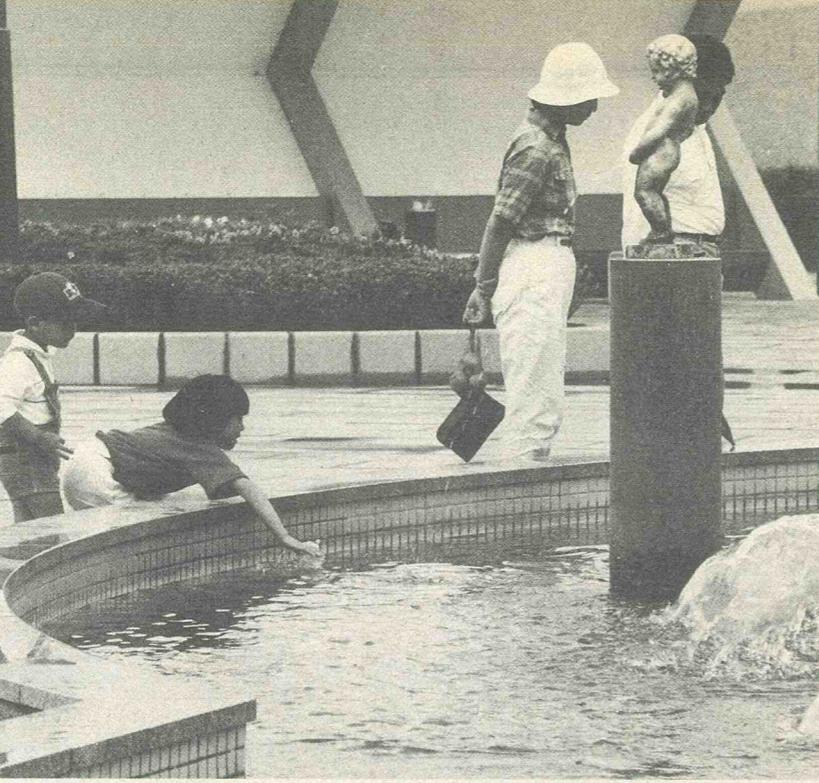
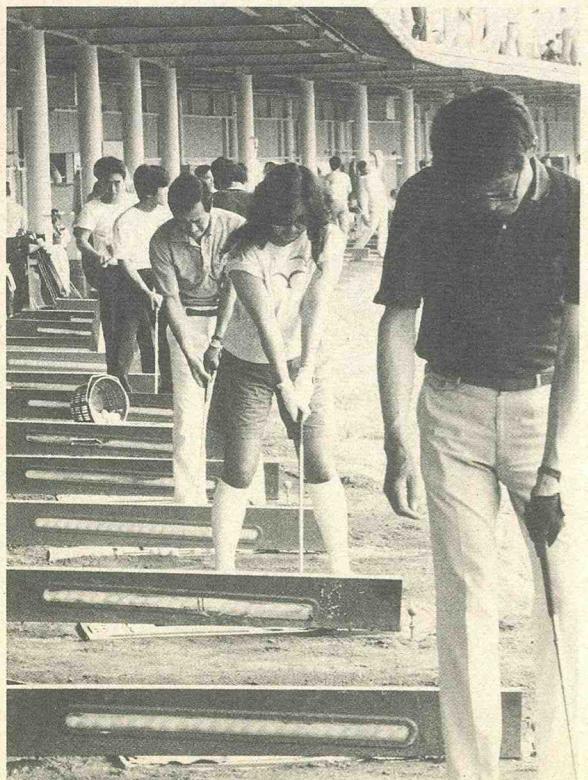
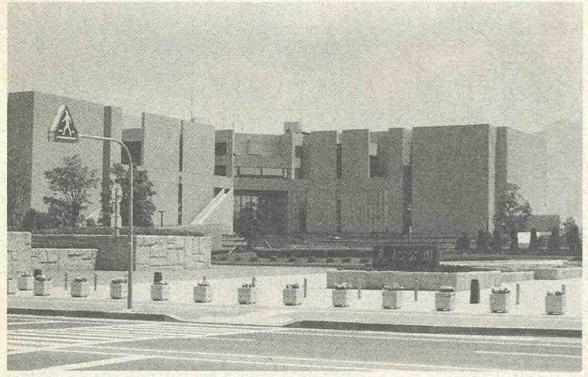
憩いの街、スポーツの街、若人の街——与次郎ヶ浜。一家団らんを楽しむ親子、むつまじく寄り添い語り合うカップル、スポーツやレクリエーションで疲れをいやす人びとなど、与次郎ヶ浜には、そんなさまざまなくつろいだ姿があつた。

遊び憩う、やすらぎのスペース、

心を豊かにし、心のふれあいを深める文化ホールや文化公園など、人びとを魅了する施設が配置され、新しいセンスにあふれた新興の街与次郎ヶ浜。そこには、今日も老若男女の喜びに満ちた明るい声がこだましていることだろう。

写真と文／釜田 忠

あ・な・た・の フォトサロン



伊敷団地

好きなんです

テレビキャスター 上城 恒夫

二十年くらい前までは、ずっと
と緑ヶ丘辺りまで畠が続いていた
んだそうです。団地の下に住んで
た人たちが、やっと牛車の通る細
い道を上がってきてた。農作業は
随分つらかつたでしょうね。

ソフトやバスケットをやつて、子供
たちは日が暮れるまでこの中央公
園で遊んでますよ。やがて、若者
たちのナイターが始まります。ほ
う、公園の周りを犬をつれて散歩
してますよ。少しすると、ジ
ョギングの人が増えてきますよ。

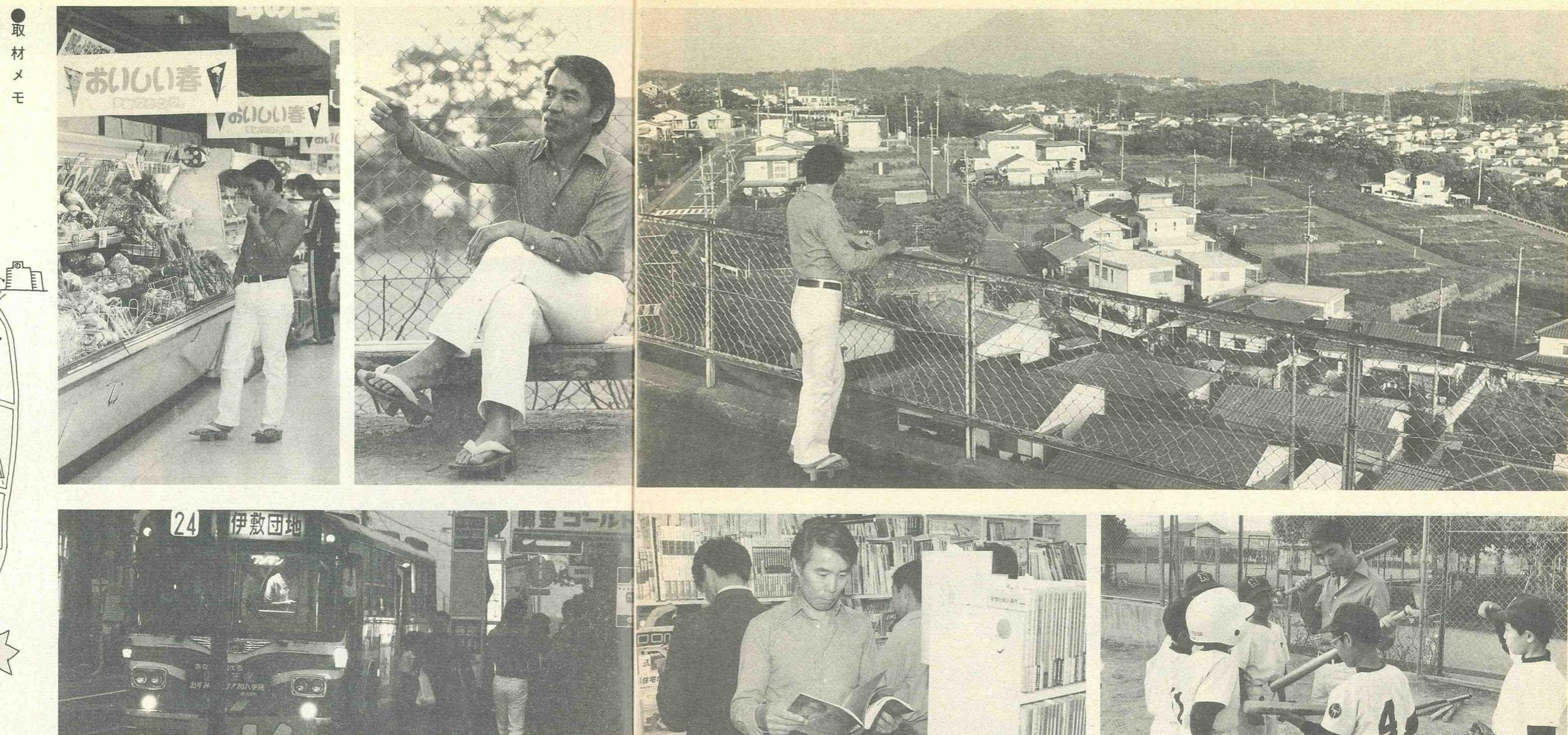
ここで大きな六月燈があるんで
すよ。芸能大会があつて、夜店が
並んで…。ワッと集まって楽しく
うんと騒いでね。団地の辺は、こ
んなところにも生まれる芽がある。
昔からの町と違つてね。

よく、この辺りの本屋さんとか
骨とう屋さんに行きますよ。わり
と面白いものがある。焼き物が好
きなんです。変わった物みると
昔からの町と違つてね。

うれしくなります。日用雑器が長
い間、農家の庭先とか、台所の片
隅で大事に使われてるのなんて。
田の神も好き。表情があります
から。この界隈に残つているの
は数少ないですね。田の神はもと
は山の神様。汗水流して作った田
んばを守ってくれる神の魂の代
代なんです。

スーパーの中で一番季節の匂い
があるのは野菜売り場ですね。そ
の時期だけの野菜がひよいと出で
くることがある。あつ、今、ツワ
の時期だなって。楽しいもんです。
バス停が意外と好きなんです。
いろんな人が乗つたり、降りたり。
買い物の包みを持った人だとか、仕
事帰りの人だとかね。表情があ
ります。人が暮らすのは、ほんと
に大変なんだと思うし、あ、自分
もその一人だと思うと、仲間たち
だな、頑張らなくちゃと思うんで
す。

「大自然の歩みのように、ゆっく
りと時間を使って生きたい」と、優
しく話す先生。一本シンの通つた
人生観や仕事の話が心にしみた。
ソウル市生まれ。雑誌記者、新聞
記者を経てフリーライター。現在、
KTSテレビ「さつま八面鏡」での
人に聞くのキャスターとして活躍
中。著書に「六千億の黄金を掴んだ
男」ほかルポ、エッセイ多数。



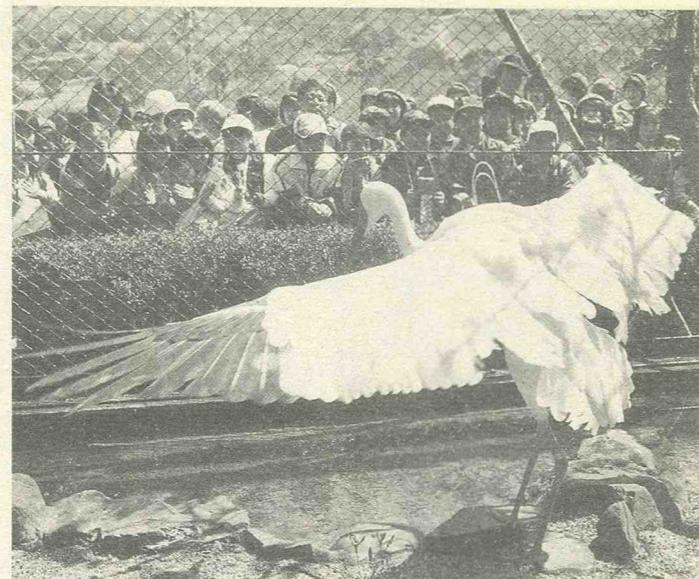
わたしの散歩道

3月5日・沖永良部からフリージア・キャラバン隊
春の訪れを告げる沖永良部のフリージア・キャラバン隊が来鹿。摘みたてのフリージアの花束を道行く人にプレゼントしました。



3月28日・大関若島津 優勝パレード
大相撲春場所で初優勝した若島津が鹿児島入りし、市街地をパレード。喜び一色の沿道の熱狂にこたえ、若島津スマイルを振りまきつ放しでした。

3月29日・ソデクロヅル2世 平川動物公園に
繁殖用として米国に渡った国際保護鳥・ソデクロヅルに2世が誕生。「ボーヤン」君と名付けられて永住帰国しました。



4月4日・甲突川に稚アユを放流
この日放流された稚アユは約150キロ・5万尾。六月のアユ解禁のころには体長20センチぐらいに成長、太公望たちを喜ばせることでしょう。

4月6日・清和小学校開校式
今年も上福元町の清和小学校と西別府町の西陵中学校の2校が開校しました。これで市内の小学校は54校、中学校は29校になります。



4月9日・中国天津市のチビッ子大使、来鹿
中国少年訪中団員として鹿児島を訪れた田峻嶺君と陸斌君の2人が市役所を表敬訪問。板についた親善大使ぶりを發揮していました。

4月12日・オーストラリアから観光キャラバン隊
コアラと広大な自然に恵まれたオーストラリアへどうぞ。「ロードショウ'84」の一一行が市役所前で九州地区キャンペーンの出発式を行いました。



4月18日・ツツジの満開宣言
色とりどりのツツジが咲き誇り、恒例の満開宣言が出されました。今年も燃えるようなツツジのりょう乱ぶりが市民の目を楽しませてくれました。

あの店

南国花火製造所

西別府町

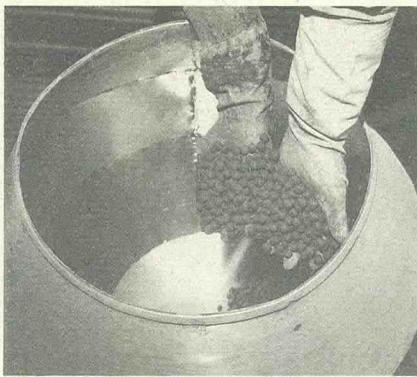
花火は光と煙と音の魔術だ。花

火師はその一瞬の美に、自分のア
イデアと技術のすべてを賭ける。

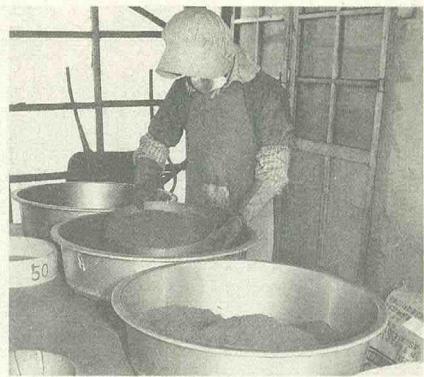
ご主人は三代目。東京両国の花
火師だった祖父のもとで修業。夏
ともなると、全国各地の花火大会
で忙しい。

花火は、菊、柳、ヤシなどと名
付けられた単発花火だけで百五十
種類余り。連発は、その組み合わ
せだから無限に夜空を彩ることが
できるという。「花火師は芸術家で
すよ」とご主人の創作意欲は広が
る。しかし、「美は危険と隣り合わ
せ」。作業はすべて手仕事。作業場
には、張りつめた雰囲気が漂う。

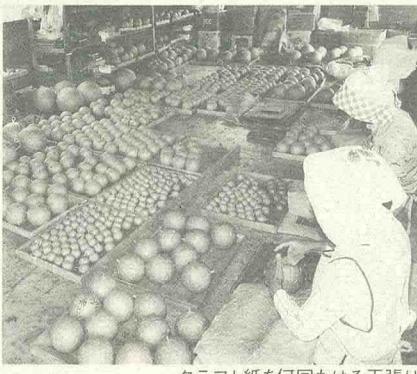
この夏、ロサンゼルスの空にも
こここの花火が上がる。



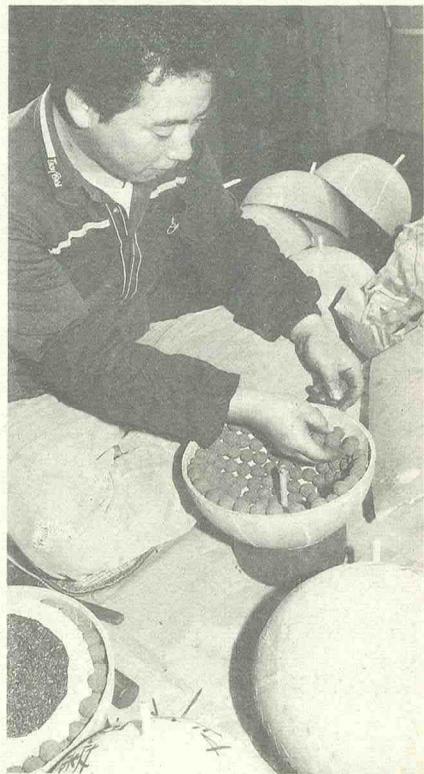
火薬を玉状にしたものは「星」と呼ばれる



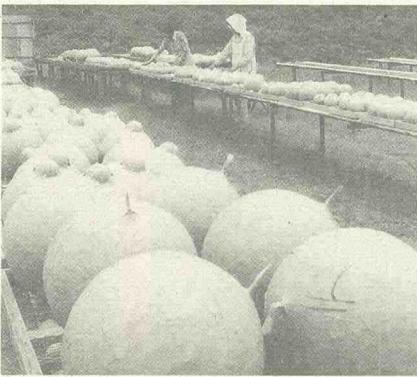
火薬の調合は慎重そのもの



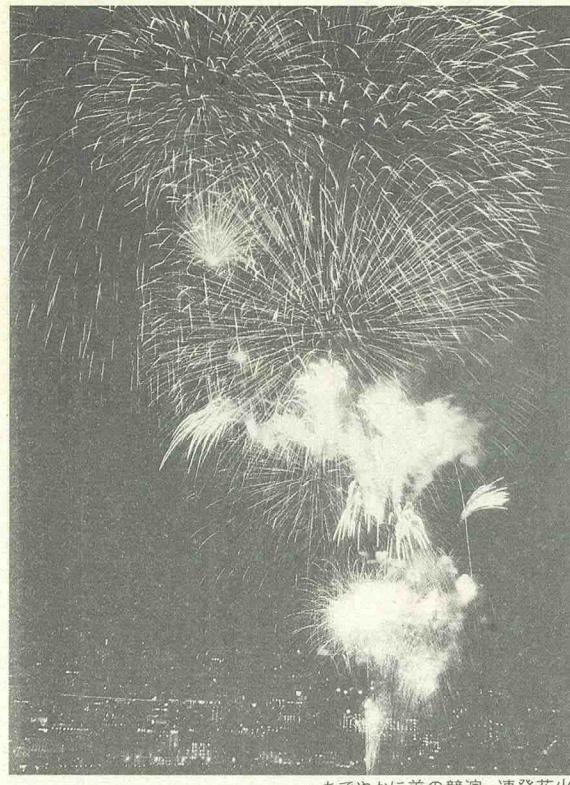
クラフト紙を何回もはる玉張り



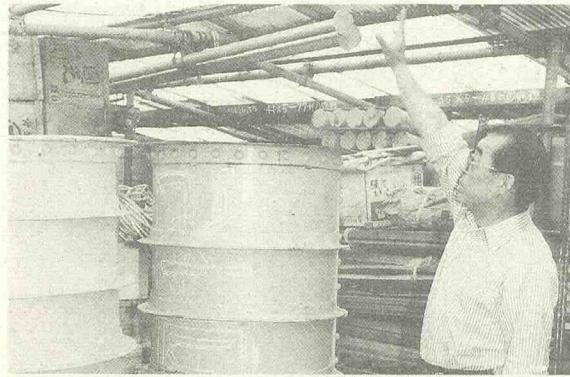
星を玉皮に入れる仕込み



日光で乾かして花火の出来上がり



あでやかに美の競演、連発花火



二尺玉を打ち上げる大筒とご主人

の味も添え、正司

▼第17号では、鹿児島市の自然遊歩道を特集しました。ハイキング、森林浴、バードウォッチングなど、思い思いの初夏がありました。月日星々と鳴く鳥がいるなんて、すてきですね。弁当の食べ残しや空き缶を清掃して持ち帰る人も増えています。みんな、山と友達なんですねー。

▼「市民フォート鹿児島」第17号をお届けします。

▼六月といえば雨。日本で最初に天気予報が発表されたのは、ちょうど百年前の明治十七年六月一日で、「全国一般風の向きは定まりなし、天気は変わりやす」。ただし雨天がち」というのがこの時の天気予報第一号だったとか。

鹿児島地方気象台長を最後に定年退職された倉島さんがNHKでお天気キャスターとして活躍しておられます。軽快なテンポで、季節の話題を盛り込んだお天気歳時記が楽しい。ますますのご活躍を。円熟の予報に季節

編集後記

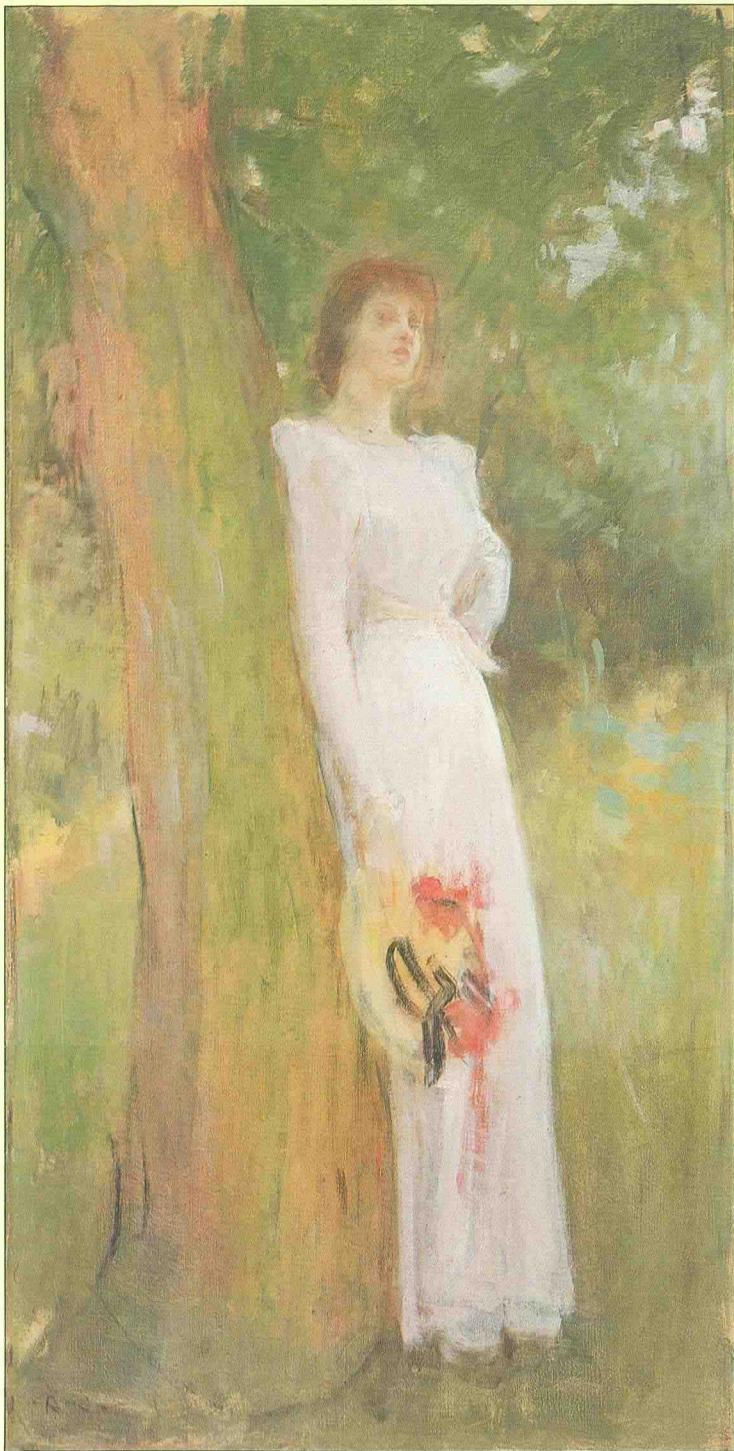


市立美術館

婦人肖像

ラフエル・コラン
(一八五〇—一九一六年)

「作者」パリに生まれる。官学派のカバネルらに指導を受ける。サロンに「眠り」を出品し二等受賞、一八八九年、パリ万博で大賞を受け、ソルボンヌ大学やパリ市庁、オデオン座などの壁画を制作した。



市立美術館
学芸員 祝 迫 正 豊

サロン審査員、パリ美校教授を務め、コラロッシュ(研究所)では黒田清輝、久米桂一郎、和田英作らが教えを受けた。この外光描写を黒田、久米らが日本に持ち帰り、日本

近代洋画の重要な役割を果たした。

清輝、久米桂一郎、和田英作らが

「解説」一八九四年ごろの作品。

縦に細長いキャンバスに描かれた堅

実な構図である。他にも縦や横に

長い作品が多く、庭園など户外を

バックに外光の下で人物や裸婦を

多く描いている。外光派と呼ばれ

る一つである。

樹間からこぼれる光を画面に取り入れ、大気の微妙な色の諧調を古典的理想的画に生かした作品といえる。また、人物のボーズやコスチュームは木の存在を弱め、帽子の赤い飾りがアクセントになつてゐる。光の位置にも注目できるが、下絵的仕上がりのため、細部のとらえ方が見れないのが残念である。

このころは印象派の活動が盛んだったが、モネなどとは異なった外光描写で、甘美で温和な画風とアカデミズムな両面がある。

当館収蔵のオデオン座壁画下絵ほか六点は黒田清輝旧蔵のもので、二人の交流の深さを知ることがで

水は限りある貴重な資源。

水を大切に使う工夫



コップ3杯程度ですむ歯みがきも、
流しち放しでは1分間約6ℓの水のムダ。



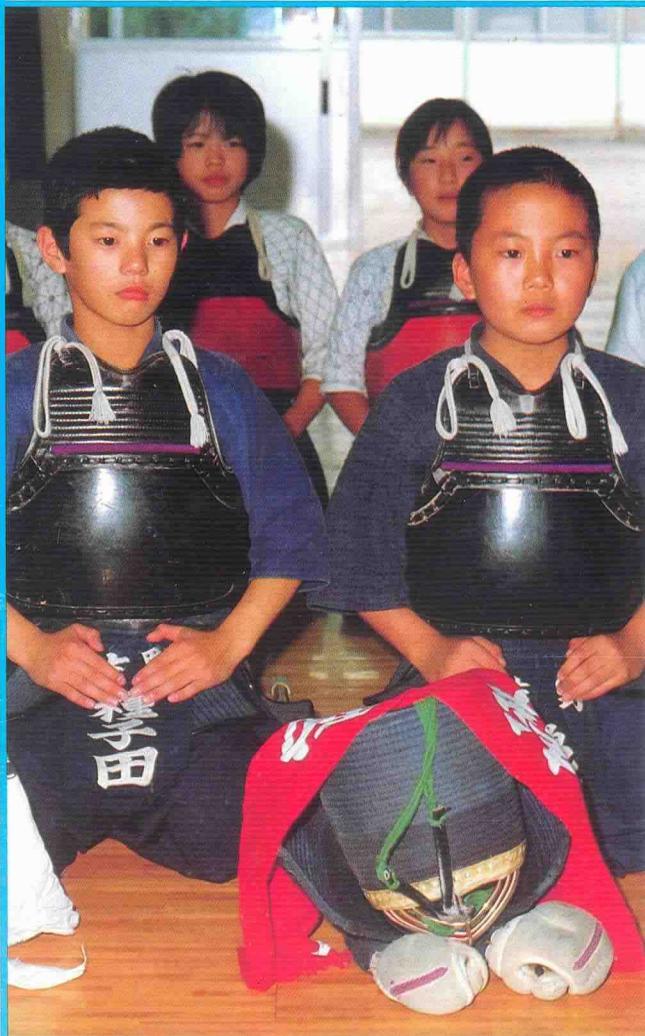
洗面・炊事には水の出を調節して…。
節水コマもあります。



洗濯でも工夫すれば1回100ℓの水ですむはずです。
流しち放しスタイルだと240ℓになります。



浴槽は小さなものでも200ℓ、せめて、残り湯の半分ぐらいは洗濯・掃除・まき水に使えそう。



あいさつで育てよう ふるさとの若い芽を

いつでも／どこでも／だれにでも

おはよう
こんにちは
こんばんは

市民あいさつ運動